

図書館から こんな本を



Vol.200
2019/6/28
甲南女子中高・図書館



もうすぐ夏休み。夏の長期貸出が始まりました！
6/28(金)～9/3(火)、10冊まで貸出

『世界一素朴な質問、宇宙一美しい答え
—世界の第一人者100人が100の質問に答える』
ジェンマ・エル温・ハリス 編 033/H/1



イギリスの4～12才の子どもたちの100の質問に、世界的な第一人者が大真面目に答える回答集。哲學的な質問から科学的な質問まで、ユーモアをまじえながら分かりやすく回答している。

『ファストフードの恐ろしい話』

剣崎 次郎 著 673.91/ケ



これでもあなたはハンバーガーを食べられますか？恐怖の3秒ルール、異物混入バーガー、賞味期限切れミルク、ミミズを使っているという噂は本当？13年間で数多くの店舗経営にかかわった作者が語るファストフード業界の信じられない話。

『きみを変える50の名言』

谷川俊太郎、フジコ・ヘミング ほか 159.8/K/1
イチロー、樹木希林 ほか 159.8/K/2



昔の偉人ではなく、現代の有名人の名言集。心に響く言葉がたくさんあって、それを心の糧に頑張れそう。谷川俊太郎、水木しげる、フジコ・ヘミング、イチロー、大坂なおみ、レディ・ガガ、タモリ、樹木希林など。

『日日是好日 (にちにちこれこうじつ)

「お茶」が教えてくれた15のしあわせ』
森下 典子 著 791.04/モ



今に感謝して、ちゃんとここにいることの大切さを知り、一日一日を丁寧に、季節を感じながら過ごしていくようと思われてくれます。毎日いろいろ忙しいけれど、ふっと立ち止まってみると、大事な何かに気付くかも。

『科学用語図鑑』

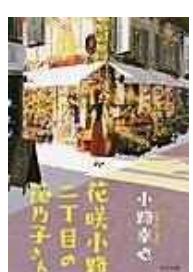
水谷 淳 著 404/M



作者は、一般向け科学書の翻訳家。科学のいろいろを分かりやすく解説しています。ゲノム、ベクトル、人工知能、テロメア、量子コンピュータ…モヤモヤしていたあの言葉を、誰かに説明してみたくなる。ものしり博士になれるかも。

『花咲小路二丁目の花乃子さん』

小路 幸也 著 913.6/Shoji



花咲小路商店街を舞台に、「花の店 にらやま」を営む花乃子さんと、従姉妹のめいちゃんという10代の女の子のお話。不思議な力を持つ花乃子さんはちょっとおせっかい。いろんなお花が出てきて、花言葉も参考になる。

『阪神・淡路島「高低差」地形散歩

—凹凸を楽しむ』

新之介 著 454.9164/S



「ブラタモリ」案内人もつとめた作者の最新刊。神戸、宝塚、西宮、芦屋、住吉、六甲、有馬温泉、淡路島…歴史と神話に彩られた地形エンターテインメント。美しい3D地形図が満載。15エリアの凸凹マップ付き。

『イギリスのお菓子とごちそう

アガサ・クリスティーの食卓』

北野 佐久子 著 930.278/C



執事が焼くクランベット、メイドがほおばるスcone、老嬢が懐かしむシードケーキ、紳士をもてなすプディング…etc. 英国の物語を彩る美味。アガサ・クリスティー作品に登場するイギリスの食を解説。ミステリーにちなんだレシピ付き。



主な新着図書(全145冊)

■0 総記

『読書世論調査2019年版』

毎日新聞社 編 019.3/M/19

『読むよむ書く 迷い多き君のためのブックガイド』

重松清 019.9/S

■1 哲学

『人の心が読みとれる 心理学入門』

渋谷昌三 140.4/S

『脱・呪縛(だつ・じゆばく)』 鎌田實 159.7/K

■2 歴史

『古鏡のひみつ「鏡の裏の世界」をさぐる』

新井悟 編著 210.02/A

『星の旅人 伊能忠敬と伝説の怪魚』

小前亮 289.1/I

『ひょうご雑学100選 五国の魅力

～摂津・播磨・丹波・但馬・淡路～ 先崎仁 291.64/S

■3 社会科学

『おにぎりの文化史 おにぎりはじめて物語』

横浜市歴史博物館 監修 383.81/Y

■4 自然科学

『数学の真理をつかんだ25人の天才たち』

イアン・スチュアート 410.28/S

『はじめよう！アクティブ・ラーニング』
全5巻 375/H/1～5

アクティブ・ラーニングってなに？

それは、自分たちが疑問に思っていることを課題にし、それを①主体的②能動的③協働的に調べて解決すること。この方法を身につけると、日常にも大いに役立ちます。アクティブ・ラーニングの世界、ちょっとのぞいてみませんか。



■5 技術

『水運史から世界の水へ』

徳仁親王 517.04/N

■6 産業

『食品ロスの経済学』

小林富雄 611.32/K

■7 芸術

『イタリア・オペラを疑え！名作・歌手・指揮者の真実をあぶり出す』 香原斗志 766.1/K

■9 文学

『マスカレード・ナイト』

東野圭吾 913.6/Higa

『夜行』

森見登美彦 913.6/Mori

『ファーストラヴ』

島本理生 913.6/Shima

『日本怪談実話<全>』

田中貢太郎 913.6/Tana

■文庫・新書

『2時間でおさらいできる

日本史<近・現代史篇>』 石黒拡親

『砂漠』

伊坂幸太郎

『くまちゃん』

角田光代

『ニワトリは一度だけ飛べる』

重松清

『ありがとう、さようなら』

瀬尾まいこ

『「空気」を読んでも従わない 生き苦しさから

ラクなる』(岩波ジュニア新書)

鴻上尚史

『オリンピック・パラリンピック全競技』

全6巻 780.69/O/1～6



2020年開催の東京オリンピック。よく知っている競技、あまりなじみのない競技、いろいろあります。この際、ルールや見どころをしっかりと押さえて、オリンピックを楽しみましょう。

陸上競技・自転車競技・スケートボード・水泳・カヌー・サーフィン・体操・レスリング・柔道・サッカー・バレーボール・テニス・パラ陸上競技・車いすテニス・ボッチャなどが、競技の歴史とともに紹介されています。

『図書館からこんな本を』は、今回で、200号になりました。第1号は、1993年9月10日に発行。本学卒業生の佐藤愛子さんの小説『神さまのお恵み』や、その当時『サラダ記念日』で一世を風靡していた俵万智さんの『ふるさとの風の中には』、今も読みつがれている『アルジャーノンに花束を』の著者ダニエル・キイスの『24人のビリー・ミリガン』などが紹介されました。時間とともに忘れられていく本もあれば、何年たっても色あせることなく、読み続けられる本もあります。

人や本との出会いは、思いがけないところにあるもの。これからも素敵なお友達や本にたくさん出会ってください。